

JPEC BULLETIN

研修センター ニュース

Oct. 2026

編集・発行

公益財団法人

日本薬剤師研修センター

東京都港区西新橋2-3-1

マークライト虎ノ門6階

電話(代表)03-6457-9041

URL <https://www.jpec.or.jp/>

製 作 (株)薬事日報社

2040年の地域を支える薬剤師の力ー学びと実践の融合を目指してー

日本医療薬学会会頭 崔 吉道



2040年に向けて、日本の医療は大きな転換期を迎えています。高齢者のさらなる増加と生産年齢人口の減少により、限られた医療資源の中で地域の医療と健康を支えていくことの重要性は、これまで以上に高まっています。こうした時代の中で、私たちは多くの課題に直面していますが、それは同時に、新しい医療のかたちを築く機会でもあります。入院・外来・在宅・介護をつなぐ切れ目のない薬物治療、DXやICTの活用、多職種が支え合う連携の仕組みづくり、そしてそれらを担う人材の育成など、一つひとつの取り組みが未来へとつながっていきます。その中で薬剤師には、専門的な知識にとどまらず、地域や社会全体を見渡しながらかつていきながら人々の暮らしを支える存在としての役割が期待されています。

薬剤師は今、「医療を支える存在」から「地域課題の解決に力を添える存在」へと、その役割を広げつつあります。日々の業務の中で感じる気づきや、患者さんとの関わりの中で積み重ねてきた経験は、どれも大切な価値を持っています。それらを振り返り、学びとしてつなげ、誰かの役に立つ知見として届けていくことが、これからの医療薬学に求められています。

本年11月21日(土)から23日(月・祝)に、石川県金沢市において第36回日本医療薬学会年会を開催いたします。テーマは「2040年の社会課題を解決する医療薬学の融合研究ーすべての薬剤師の学術的基盤を目指してー」です。本年会が、さまざまな分野で活躍する薬剤師をはじめ、医療と健康に関わる多くの方々が集い、それぞれの想いや経験を分かち合いながら、新たな気づきやつながりを得る場となることを願っています。

現場での小さな積み重ねと学びが結びつくとき、そこから新しい価値が生まれます。その一步一步が、これからの地域と医療を支えていきます。本年会が、皆さまにとって次の一步を踏み出すきっかけとなれば幸いです。

今月の主な記事

巻 頭

- ・2040年の地域を支える薬剤師の力ー学びと実践の融合を目指してー 1

センターからのお知らせ

- ・研修認定薬剤師制度 認定申請時に算入できる単位数の制限について 2

センター主催研修会

- ・薬剤疫学入門セミナー 2

認定対象研修会

- ・認定対象研修会のご案内 3

研修認定薬剤師制度 認定申請時に算入できる単位数の制限について

当財団の研修認定薬剤師制度における新規研修認定薬剤師の認定申請条件は「薬剤師名簿への登録後、認定申請日(PECSで認定申請を行う日)から遡って4年以内に40単位以上取得していること」です。

また、研修認定薬剤師更新の認定申請条件は「研修認定薬剤師の認定開始日から3年間で30単位以上取得していること(1年ごとに区切り、各年5単位以上取得)」となっておりますが、申請時に算入できる単位数にはそれぞれ制限があります。

以下の表をご参照の上、取得単位についてご確認ください。なお、同じ研修の受講(重複受講)により取得された単位や、同じ教材等により取得された単位は算入しません。

◆単位について

研修の種類 ^{※1}	1日当たり	年間 ^{※2}
集合研修	各4単位まで	制限無し
学術集会 ^{※3}		
eラーニング研修 ^{※4}		
ウェブ利用研修		
自己研修	制限無し	合計5単位まで
ウェブテスト自己研修		各3単位まで
学術集会等発表		
学術雑誌論文掲載		

※1 「研修の種類」は本制度実施要領(第10条)に規定されているものです。制限単位数には、他の研修プロバイダーによる単位も含まれます。なお、他の研修プロバイダーによる単位をどの研修の種類で算入するかは当財団が審査時に判断します。

※2 「年間」とは、新規申請における場合は認定申請日から遡って1年ずつの区切りを、更新申請における場合は認定期間開始日から1年ずつの区切りをいいます。

※3 1学術集会につき9単位までです。

※4 e-ラーニング研修の制限は、単位取得日が令和7年4月1日以降の単位から適用されます。

研修認定薬剤師制度 受講単位2単位

薬剤疫学入門セミナー

共催：一般社団法人 くすりの適正使用協議会
公益財団法人 日本薬剤師研修センター

薬剤疫学入門セミナーの内容を改定し、新たなe-ラーニングコンテンツとしてご案内します！

受講申込は、当財団ホームページ(<https://www.jpcc.or.jp/>)上の「PECS(薬剤師研修・認定電子システム)」から受け付けます。詳細は決定次第、当財団ホームページに掲載します。

◆概要

- ・薬剤疫学への導入として、まず疫学の基礎を概説し、次いで分析疫学の代表的な研究手法として、コホート研究、ケース・コントロール研究、ネステッド・ケース・コントロール研究について概説します。
- ・薬剤疫学を学ぶ上で最初に理解しておくべき事項を、初心者向けに分かり易く解説しています。

- ・現場で働く薬剤師が日常業務に必要とする、臨床研究結果の理解のために、基礎となる薬剤疫学の初歩知識を得ることができます。

◆プログラム ※講師所属は収録当時

講義番号	演 題	講 師 (敬称略)
(挨拶)	セミナーの開講にあたって	たわらぎ とみこ 俵木 登美子 一般社団法人 くすりの適正使用協議会 理事長
1	疫学研究の分類と事例	しんがき わたる 新垣 航 一般社団法人 くすりの適正使用協議会：興和株式会社
2	疫学研究に用いられる用語と結果に影響する因子	わかすぎ なおこ 若杉 直子 一般社団法人 くすりの適正使用協議会：アステラス製薬株式会社
3	薬剤疫学／症例報告／症例集積研究	かねだ あゆみ 金田 歩 一般社団法人 くすりの適正使用協議会：武田薬品工業株式会社
4	分析疫学1：コホート研究	さかした まさとし 坂下 雅俊 一般社団法人 くすりの適正使用協議会：大塚製薬株式会社
5	分析疫学2：ケース・コントロール研究	さかもと ゆうすけ 坂本 祐輔 一般社団法人 くすりの適正使用協議会：エーザイ株式会社
6	分析疫学3：ネステッド・ケース・コントロール研究	にしむら たくと 西村 拓人 一般社団法人 くすりの適正使用協議会：第一三共株式会社

認定対象研修会のご案内

各都道府県で開催される研修認定薬剤師制度対象研修会

認定対象研修会をご案内します。これらの研修会の認証番号はG01です。

研修会によっては、参加資格、参加費用が必要な場合や、定員により受講申込を締め切っている場合等がありますので、それぞれの問い合わせ先にご確認の上、ご参加下さい。

一覧表で、「適用（漢方薬生薬認定）」欄に◎又は●印のついている研修会に参加し取得した単位は、「漢方薬・生薬認定薬剤師更新のための単位」として利用でき、◎印は必須研修の対象となります。「適用（小児認定）」欄に◎又は●印のついている研修会に参加し取得した単位は、「小児薬物療法認定薬剤師更新のための単位」としても利用でき、◎印は必須研修の対象となります。

なお、直近の情報については、当財団ホームページでご案内しておりますので、併せてご活用下さい（情報が変更になっている場合もあります。ご注意下さい）。

□集合研修会・学術集会

研修会参加の際は、問い合わせ先に事前連絡の上、参加の可否を確認して下さい。

（事前にPECS（薬剤師研修・認定電子システム）に個人情報登録の完了が必要です。個人情報登録（新規登録）をされていない方は、まず登録をお願いします（1回のみ）。登録に際しては、必ず薬剤師免許証の記載と照合して誤りがないようにして下さい。）

研修会当日は、下記を必ず持参して下さい。

- ・本人確認ができるもの
- ・PECSに個人情報登録した後、PECSより表示されるQRコード
(QRコードを読取装置に提示し読み取らせます。受講受付時と受講終了後の2回の読取りが必要。)

▶各都道府県で開催される集合研修会・学術集会

都道府県	開催日	研修会名称 研修会内容	主催者(実施機関) 問い合わせ先	会場	確定 単位数	適用 (漢方薬 生薬認定)	適用 (小児 認定)
佐賀	10/8(木)	第13回 CKD治療連携研究会 腎不全患者の皮膚疾患 最新トピックス	一般社団法人 佐賀市薬剤師会 09-2473-5631 (東原)	ホテルマリタール創世佐賀 4階大宴会場アテナ	1		
新潟	10/11(日) 10/12(月)	第59回 日本薬剤師会学術大会 「TOKI MEKI」薬剤師の未来へ希望を繋げよう	公益社団法人 新潟県薬剤師会 025-281-7730 (岡田眞理香)	朱鷺メッセ 新潟コンベン ションセンター	6		
愛知	10/11(日)	第53期 東海漢方入門講座 10月例会 誰でも分かる漢方基礎「五臓 脾」	東海漢方協議会 kanpou.tokai@gmail.com (柴田裕紀子)	名古屋市立大学 薬学部	3	◎	
北海道	10/14(水)	北海道の災害医療・保健・福祉を考えるシンポ ジウム DHEATによる災害時の具体的な取り組みにつ いて	一般社団法人 北海道薬剤師会 takayama@doyaku.or.jp (高山勝行)	札幌医科大学 臨床教育研 究棟 1階講堂	1		
茨城	10/14(水)	薬用植物フォーラム2026 食料から医薬品、地上から宇宙へ：植物工場が 拓くサステナブル物質生産	日本生薬学会関東支部 n-kusama@nibn.go.jp (草間奈津子)	つくば国際会議場	2	◎	
秋田	10/15(木)	第2回 大館骨粗鬆症講演会 FLS介入による治療継続率と骨密度上昇率の検 討	秋田県薬剤師会 大館北秋田支部 0186-43-6400 (佐藤せい子)	ルネッサンスガーデン プラザ杉の子	1		
東京	10/17(土)	令和8年度「青少年アルコール関連問題」認 定アドバイザー養成講座 第7期 1日目 青少年のアルコール関連問題 20歳未満の青少 年の飲酒防止教育	特定非営利活動法人 青少年健康力 サポートラボ info@jyhl.org (並木茂夫)	北とびあ	3		●
岐阜	10/17(土)	第405回 岐阜県病院薬剤師会研修・学術講演会 病院薬剤師の方にとってほしい がん治 療における栄養療法の現在地	岐阜県病院薬剤師会 k_asai1871@hashima-hp.net (浅井和浩)	長良川国際会議場5階 国際会議室	1		
東京	10/18(日)	2026年度 日漢協漢方総合講座(第36回) 薬用植物の形態と分類	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	東京都薬用植物園	2	◎	
東京	10/18(日)	令和8年度「青少年アルコール関連問題」認 定アドバイザー養成講座 第7期 2日目 思春期の危険行動	特定非営利活動法人 青少年健康力 サポートラボ info@jyhl.org (並木茂夫)	北とびあ	3		●
愛知	10/18(日)	第42回(令和8年) 名古屋市立大学薬学部卒業 後教育講座 救急集中治療領域における薬剤師との協働	名古屋市立大学大学院薬学研究科 info@jyhl.org (横倉清子)	名古屋市立大学 薬学部 宮田尊治記念ホール	2		
熊本	10/18(日)	第27回 薬用植物を知ろう in 熊本(南阿蘇) 南阿蘇で観察できる薬用植物	熊本漢方研究会 096-364-3050 (米田喜美子)	南阿蘇ビジターセンター (野草園周辺)	3	◎	
福岡	10/24(土)	福岡大学薬学部生涯学習プログラム 第67回 薬学部卒業後教育講座 糖尿病性腎症～糖尿病合併症予防のための患者 支援を考える～	福岡大学薬学部 092-871-6631 (教務三課 渡邊)	福岡大学 薬学部棟(17号 館) 1階1711教室	2		
群馬	10/25(日)	第313回 全国禁煙アドバイザー育成講習会 in 群馬 禁煙支援と新型タバコの最新知識―KKEに学 ぶ―	日本禁煙科学会 info@jasc.jp (日本禁煙科学会 事務局 小原)	高崎健康福祉大学	2		
東京	10/25(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 漢方製剤を上手に活用するためのヒント―添付 文書の適応(効能・効果)を、古典から読み解 く―	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
大阪	10/25(日)	摂南大学薬学部 公開講座(2026年度) 広告では語れないサプリメントの実像：エビデ ンス・リスク・限界	摂南大学薬学部 011-824-8805 (株式会社MONS 山下)	OIT梅田タワー 常翔ホール	2		
栃木	10/30(金) 11/1(日)	第56回 日本神経精神薬理学会年会 多様性と調和が拓く精神・神経疾患研究の新時 代	一般社団法人 日本神経精神薬理学 会 bcnp2026@aeplan.co.jp (服部匠)	ライトキューブ宇都宮	9		

◎：必須研修の対象となります。

都道府県	開催日	研修会名称 研修会内容	主催者(実施機関) 問い合わせ先	会場	確定 単位数	適用 (漢方薬 生薬認定)	適用 (小児 認定)
兵庫	10/30(金)	日本生薬学会関西支部 令和8年度秋期講演会 生薬に関する最近の話題	日本生薬学会関西支部 fmoto@mukogawa-u.ac.jp (奥尚枝)	武庫川女子大学 薬学部	2	◎	
大阪	10/31(土)	令和8年度 近畿大学薬学部 生涯教育研修会 心腎貧血症候群を考慮した慢性腎臓病(CKD) の治療	近畿大学薬学部 06-6721-2332 (八軒浩子)	近畿大学東大阪キャンパス 39号館 3階302講義室	2		
静岡	10/31(土)	第76回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会 (会場) 青年期からの発達障害支援～大人の発達障害外 来から～	一般社団法人 TOMOSO 054-204-0455 (鈴木早苗)	B-nest 静岡市産学交流セ ンター プレゼンテーション ルーム	2		●
茨城	11/1(日)	第81回 日本東洋医学会関東甲信越支部学術 総会 見える・使える東洋医学	日本東洋医学会関東甲信越支部 som-kanto81@procom-ijp (川口勇祐)	つくば国際会議場	3	◎	
大阪	11/1(日)	摂南大学薬学部 公開講座(2026年度) 呼吸器感染症予防の重要性	摂南大学薬学部 011-824-8805 (株式会社MONS 山下)	OIT梅田タワー 常翔ホール	2		
佐賀	11/7(土)	第102回 医療薬学公開シンポジウム 地域医療を支える薬剤師出向・育成・定着の戦 略	一般社団法人 日本医療薬学会 0952-34-3164 (佐賀大学医学部附属病院薬剤部)	グランデはがくれ	2		
長崎	11/8(日)	第15回 長崎国際大学薬学部 生涯教育セミ ナー 医薬品の市販後の安全性対策の動向について	長崎国際大学薬学部 okubo@niu.ac.jp (大久保伸哉)	長崎国際大学 7201教室	1		
愛知	11/15(日)	第42回(令和8年) 名古屋市立大学薬学部卒後 教育講座 高血圧管理・治療ガイドライン2025の改訂ポ イントを踏まえた医薬連携の重要性	名古屋市立大学大学院薬学研究科 sotsugo@phar.nagoya-cu.ac.jp (横倉清子)	名古屋市立大学 薬学部 宮田尊治記念ホール	2		
東京	11/29(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 薬を創った植物たちⅡ	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
山口	12/10(木)	転倒・骨折予防のための薬物療法の考え方 薬による転倒・骨折から守るためにできること	山陽小野田市立山口東京理科大学 0836-88-4515 (久保田友代)	公立大学法人 山陽小野田 市立山口東京理科大学	1		
栃木	12/19(土)	東北医科薬科大学同窓会栃木県支部 漢方養生 講座 薬膳の基礎と季節の養生②冷え対策	東北医科薬科大学同窓会栃木県支部 028-633-2506 (伊藤)	栃木県総合文化センター 3階 特別会議室	1	●	
東京	12/20(日)	2026年度 日漢協漢方総合講座(第36回) かかりつけ薬剤師と漢方薬Ⅰ	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	全水道会館	3	◎	
東京	12/20(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 かぜの治療に用いられる漢方薬	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
東京	2027年 1/17(日)	2026年度 日漢協漢方総合講座(第36回) 証Ⅱ	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	全水道会館	3	◎	
東京	2/5(金)	病院中堅職員育成研修「薬剤部門管理コース」 1日目 病院薬剤師への期待	一般社団法人 日本病院会 chuken@hospital.or.jp (大石亜弥)	一般社団法人 日本病院会 2階セミナールーム	3		
東京	2/6(土)	病院中堅職員育成研修「薬剤部門管理コース」 2日目 病棟における薬剤師の業務	一般社団法人 日本病院会 chuken@hospital.or.jp (大石亜弥)	一般社団法人 日本病院会 2階セミナールーム	2		
石川	3/7(日)	第9回 簡易懸濁法実技セミナー in 金沢 講義「簡易懸濁法の基本と製剤学」	北陸大学薬学部 k-okimura@hokuriku-u.ac.jp (興村桂子)	北陸大学薬学部 実験科学 棟	2		

◎: 必須研修の対象となります。

ロウエブ利用研修(集合研修即時配信)・ウェブ利用研修(学術集会)

研修会参加の際は、問い合わせ先に事前連絡の上、参加の可否を確認して下さい。

(事前にPECS(薬剤師研修・認定電子システム)に個人情報登録の完了が必要です。個人情報登録(新規登録)をされていない方は、まず登録をお願いします(1回のみ)。登録に際しては、必ず薬剤師免許証の記載と照合して誤りがないようにして下さい。)

研修会実施機関において本人確認・受講確認がされます。研修会実施機関の指示に従って受講して下さい。

▶各都道府県で開催されるウェブ利用研修(集合研修即時配信)・ウェブ利用研修(学術集会)

開催日	研修会名称 研修会内容	主催者(実施機関) 問い合わせ先	確定単位数	適用 (漢方薬 生薬認定)	適用 (小児認定)
10/10(土)	Labova Academy 検査値講座 中級コース「腎臓関連検査値の読み方①」 【第4回】腎臓関連検査値の読み方 (Cr,eGFR)	Labova Academy info@labova.jp (平越純)	1		
10/11(日)	第312回 全国禁煙アドバイザー育成講習会 in 石川 (ハイブリッド講習会) KKEに学ぶ禁煙支援のエビデンス	日本禁煙科学会 info@jasc.jp (事務局 小原)	2		
10/13(火)	オンラインセミナー「ウェルビーイングを支える粘膜免疫」 腸内環境と栄養学の最新知見から考える、健康とコンディショニング	一般社団法人 ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info (ファルマ・プラス事務局)	1		
10/14(水)	第43回 ABCセミナー 乳がんの薬物療法	公益財団法人 がん研究会有明病院 shingo.kawano@jfer.or.jp (河野慎吾)	1		
10/14(水)	北海道の災害医療・保健・福祉を考えるシンポジウム DHEATによる災害時の具体的な取り組みについて	一般社団法人 北海道薬剤師会 takayama@doyaku.or.jp (高山勝行)	1		
10/14(水)	薬を減らすんじゃない。人生を取り戻すんだ。 薬を減らすんじゃない。人生を取り戻すんだ。——熱量で動かすポリファーマシー対策	一般社団法人 リード・コンファーマ info@lead-conpharm.or.jp (半沢悟)	1		
10/17(土)	第405回 岐阜県病院薬剤師会研修・学術講演会 病院薬剤師の方に知っておいてほしい がん治療における栄養療法の現在地	岐阜県病院薬剤師会 k_asai1871@hashima-hp.net (浅井和浩)	1		
10/21(水)	副作用マスター講座 【腎臓】腎機能が悪くなるのはどんなとき?	一般社団法人 日本臨床薬理学会 kaneyasu@dai-oh.co.jp (兼康あずさ)	1		
10/22(木)	Labova Academy 検査値講座 上級コース 第4回 【第4回】下肢むくみが顕著なネフローゼ症候群症例読解	Labova Academy info@labova.jp (平越純)	1		
10/29(水)	第3回 てんかん臨床プロファイリング・マスタークラス 処方箋からみる！稀少てんかんの治療を学ぶ	SACHiプロジェクト 090-4288-5337 (古武)	1		●
10/31(土)	第76回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会 (Web) 青年期からの発達障害支援～大人の発達障害外来から～	一般社団法人 TOMOSO 054-204-0455 (鈴木早苗)	2		●
11/1(日)	老年薬学ワークショップ研修会 高齢がん患者の意思決定支援 研修全体の導入講義：高齢がん患者の意思決定支援で注意すべきこと	一般社団法人 日本老年薬学会 info@jsgp.or.jp (宮尾起翔)	2		
11/11(水)	嘔気の裏で「何が起きているか」を描け！ 嘔気の裏で「何が起きているか」を描け！——臨床推論×薬剤師の情熱で救う90分	一般社団法人 リード・コンファーマ info@lead-conpharm.or.jp (半沢悟)	1		
11/18(水)	副作用マスター講座 深掘り！抗コリン作用	一般社団法人 日本臨床薬理学会 kaneyasu@dai-oh.co.jp (兼康あずさ)	1		
11/18(水)	薬剤師のための生成AI活用講座～安全な活用から薬歴・臨床業務への応用まで(2) 生成AIを薬剤師業務で「使いこなす」ためのポイント～文献評価・トレーニングレポート・薬歴作成支援の実践～	一般社団法人 ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info (ファルマ・プラス事務局)	1		
11/26(木)	第4回 てんかん臨床プロファイリング・マスタークラス 処方箋からみる！発達に課題のあるこどものてんかん	SACHiプロジェクト 090-4288-5337 (古武)	1		●
12/7(月)	インスリン・GLP-1受容体作動薬の最新アップデート！ 薬剤師が押さえるべき糖尿病注射療法	一般社団法人 リード・コンファーマ info@lead-conpharm.or.jp (半沢悟)	1		
12/20(日)	2026年度 日漢協漢方総会講座(第36回) かかりつけ薬剤師と漢方薬Ⅰ	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
2027年 1/13(水)	その咳、「様子見」で本当に大丈夫？ その咳、「様子見」で本当に大丈夫？——薬剤師の臨床推論で救う咳症状の真相	一般社団法人 リード・コンファーマ info@lead-conpharm.or.jp (半沢悟)	1		
1/17(日)	2026年度 日漢協漢方総会講座(第36回) “女性の漢方：主に性成熟期から更年期について”	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
1/28(木)	第5回 てんかん臨床プロファイリング・マスタークラス 処方箋からみる！こどもによくあるてんかん	SACHiプロジェクト 090-4288-5337 (古武)	1		●
2/21(日)	2026年度 日漢協漢方総会講座(第36回) 皮膚科の漢方	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
2/25(木)	第6回 てんかん臨床プロファイリング・マスタークラス 処方箋からみる！てんかんのレスキュー薬(日常生活での使用)を学ぶ	SACHiプロジェクト 090-4288-5337 (古武)	1		●
3/21(日)	2026年度 日漢協漢方総会講座(第36回) こころの時代の漢方治療	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	

◎：必須研修の対象となります。